

5

* 信頼の住まいづくり ハイパール工法 とは…

外気温の影響を受けずに一定の温度が維持される
省エネ性能、そして高い耐久性と安全性。
その優れた性能がハイパール工法です。

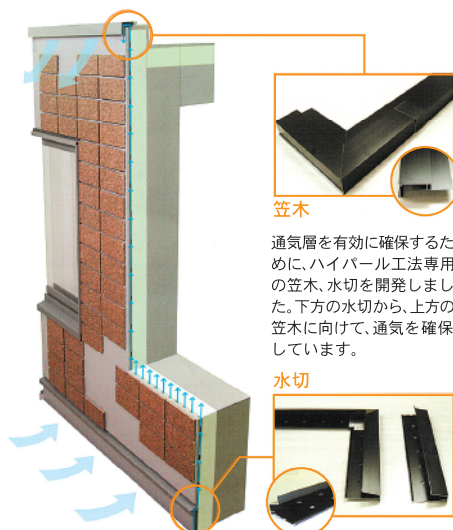
◎結露防止・省エネ

「外壁が躯体を守り、壁面結露を防ぐ」

密着型通気工法をはじめとする独自技術を結集させた外断熱工法により、壁内結露や日射による熱応力から建物のコンクリート躯体の劣化を防止。また、外断熱工法の建物は外気温に左右されにくく安定した室内温度を保つため、冷暖房費を徹底的におさえる高い省エネ性能も発揮します。

外断熱工法の常識をも覆すハイパール工法

【密着型でありながら通気層を設けた独自技術】



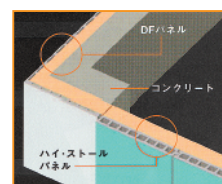
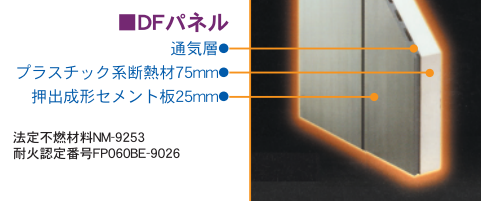
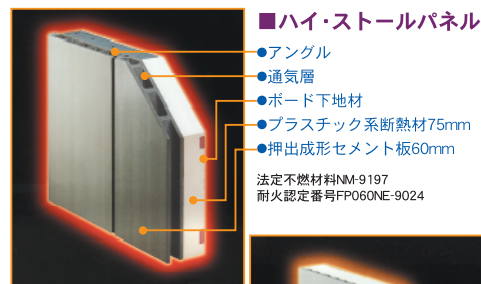
外断熱工法の中で一般的に「密着型」は非通気工法と認識されていますが、ハイパール工法は「密着型」でありながら通気層を持った独自開発の密着型通気工法です。作業効率が良く、低コストで、壁内結露を防止し、熱応力による外装材の劣化を防止することにより、建物の耐久性を飛躍的に延ばすことを実現しました。

◎経済的で高耐久

「低ランニングコストを実現」

不要な壁を減らし、ハイ・ストールパネルを利用することによりイニシャルコストを大幅に削減する工法です。さらに、高エネルギー効率による快適性、耐久性など長い目でみるコストパフォーマンスを考えた低ランニングコストを実現します。

「ハイパール工法」の、いわば心臓部といえる断熱複合パネル「ハイ・ストールパネル」。この当社独自の高性能パネルを帳壁に、そして耐力壁には押出成形セメント板と断熱材の複合パネル「DFパネル」を併用して高い断熱性を実現。断熱・耐久性、そして省コスト性。マンション建設に求められる性能に新たな解答を出した2種の断熱複合パネルが、RC外断熱工法のマンションクオリティを物語ります。

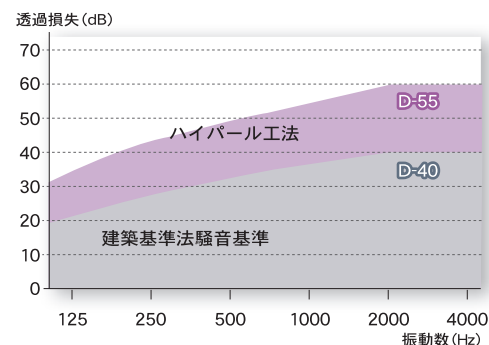


◎心地よい室内環境

「静かで快適な住環境を確保」

いくつもの住が集まって暮らすマンションでは、音のプライバシーへの配慮も欠かせません。外部からの騒音や隣戸からの音を伝わりにくくするため、コンクリート壁と特殊耐火遮音間仕切りやハイ・ストールパネルを組み合わせて静かで快適な居住環境を実現しています。もちろん上下階も床スラブ厚を200mmを確保し、大幅に遮断します。

◎遮音性能の比較



上下階は床スラブをホテル並の厚さ180mm～200mmとし、隣室との界壁は耐火性能・遮音性能での特殊耐火遮音間仕切りの採用、又、屋外からの音は、コンクリート壁とハイ・ストールパネルの組み合わせにより、RC造のハイパール工法では建築基準法騒音基準のD-40を遙かに上回るD-55を実現。この数値は、カラオケルームの法規制以上の遮音性能です。